（参考様式１０）

実地研修評価基準

１　評価判定基準

　　実地研修を行った各研修受講者、かつ、各評価項目について以下のア～ウの３段階で実地研修指導講師が評価する。

|  |  |
| --- | --- |
| ア | １人で実施できる。評価項目について手順通りに実施できている。 |
| イ | １人で実施できる。評価項目について手順を抜かしたり、間違えたりした。実施後に指導した。 |
| ウ | １人で実施できる。評価項目について手順を抜かしたり、間違えたりした。その場では見過ごせないレベルであり、その場で指導した。 |
| エ | １人での実施を任せられるレベルにはない。 |

２　類型区分評価項目

　　評価項目のとおり

（参考）　類型区分別評価項目数一覧

|  |  |
| --- | --- |
|  | 類型型区分 |
| 喀痰吸引口腔内・鼻腔内吸引（通常手順） | 喀痰吸引気管カニューレ内部（通常手順） | 喀痰吸引口腔内・鼻腔内吸引　（人工呼吸器装着者・非侵襲的人工呼吸療法） | 喀痰吸引気管カニューレ内部　（人工呼吸器装着者・侵襲的人工呼吸療法） | 胃ろう又は腸ろうによる経管栄養 | 経鼻経管栄養 |
| STEP４：準　備 | １～４ | １～４ | １～４ | １～４ | １～６ | １～６ |
| STEP５：実　施 | ５～27 | ５～27 | ５～30 | ５～30 | ７～17 | ７～16 |
| STEP６：報　告 | 28～30 | 28～30 | 31～34 | 31～34 | 18～20 | 17～19 |
| STEP７：片付け | 31～32 | 31～32 | 35～36 | 35～36 | 21 | 20 |
| STEP８：記　録 | 33 | 33 | 37 | 37 | 22 | 21 |
| 項目数　計 | 33 | 33 | 37 | 37 | 22 | 21 |

３　実地研修評価票

　　評価票のとおり